平成 24 年 5 月 18 日

各　　位

会 社 名　横 浜 丸 魚 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　岩 瀬 一 雄
（ＪＡＳＤＡＱ・コード　８０４５）
問合せ先　取締役執行役員　成 田 秀 昭
（ＴＥＬ．０４５－４５９－２９２１）

（訂正・数値データ訂正あり）

# 「平成 24 年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 23 年８月５日に開示しました「平成 24 年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について、一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

１．訂正の理由

当社は、本日付けで平成 23 年５月 19 日に開示しました平成 23 年３月期決算短信〔日本基準〕(連結）の一部訂正をしたことにより、平成 23 年８月５日に開示しました平成 24 年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結）についても同様の訂正をいたしました。

２．訂正の内容

訂正箇所については、訂正前と訂正後を添付のうえ、＿を付して表示しております。

（２ページ）

【訂正前】

（２）連結財政状態に関する定性的情報

＜中略＞

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は 2,055 百万円と前連結会計年度末に比べ 741 百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローにおいては 614 百万円の支出となりました。この主な要因は、役員退職慰労引当金の減少額 93 百万円及び売上債権の増加額 89 百万円並びにたな卸資産の増加額 404 百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては４百万円の支出となりました。この主な要因は、無形固定資産の取得による支出７百万円によるものであります。

＜中略＞

【訂正後】

（２）連結財政状態に関する定性的情報

＜中略＞

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は 2,055 百万円と前連結会計年度末に比べ 741 百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローにおいては 419 百万円の支出となりました。この主な要因は、（削除）たな卸資産の増加額 404 百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては 198 百万円の支出となりました。この主な要因は、有価証券の償還による収入 50 百万円及び投資有価証券の取得による支出 245 百万円によるものであります。

＜中略＞

（８ページ）
【訂正前】
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △86 | △66 |
| 減価償却費 | 72 | 60 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 23 | － |
| 貸倒引当金の増減額（△は減） | △7 | △1 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △66 | △67 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | 6 | △93 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | △3 | △8 |
| 受取利息及び受取配当金 | △83 | △90 |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 79 | 18 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △101 | △89 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △244 | △404 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 203 | 17 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △4 | △10 |
| その他 | 62 | △99 |
| 小計 | △151 | △663 |
| 利息及び配当金の受取額 | 72 | 81 |
| 利息の支払額 | △0 | △0 |
| 法人税等の支払額 | △26 | △32 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △106 | △614 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | － | 6 |
| 有価証券の償還による収入 | － | 50 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6 | △3 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △10 | △ |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | △50 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1 | 1 |
| 貸付けによる支出 | △2 | △5 |
| 貸付金の回収による収入 | 1 | 5 |
| その他の支出 | △1 | △0 |
| その他の収入 | 2 | 0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △16 | △4 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | － |
| 配当金の支払額 | △99 | △99 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △0 | － |
| リース債務の返済による支出 | △27 | △23 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △127 | △122 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △249 | △741 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,969 | 2,797 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,720 | 2,055 |

【訂正後】
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △86 | △66 |
| 減価償却費 | 72 | 60 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 23 | － |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △7 | △1 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △66 | △67 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | 6 | △93 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | △3 | △8 |
| 受取利息及び受取配当金 | △83 | △90 |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 79 | 18 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △101 | △89 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △244 | △404 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 203 | 187 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △4 | △10 |
| その他 | 62 | 95 |
| 小計 | △151 | △469 |
| 利息及び配当金の受取額 | 72 | 81 |
| 利息の支払額 | △0 | △0 |
| 法人税等の支払額 | △26 | △32 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △106 | △419 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | － | 6 |
| 有価証券の償還による収入 | － | 50 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6 | △3 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △10 | △7 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | △245 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1 | 1 |
| 貸付けによる支出 | △2 | △5 |
| 貸付金の回収による収入 | 1 | 5 |
| その他の支出 | △1 | △0 |
| その他の収入 | 2 | 0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △16 | △198 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | － |
| 配当金の支払額 | △99 | △99 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △0 | － |
| リース債務の返済による支出 | △27 | △23 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △127 | △122 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △249 | △741 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,969 | 2,797 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,720 | 2,055 |

以　上